

公開飼育研究会2023

職員による研究発表会を行います。

※千葉市動物公園では、担当動物を持つ正規職員一人一人が毎年研究テーマを設定しデータをまとめ発表する「一人一研究発表」の活動を行っています。

時間	演題	発表者
13:00-13:15	園主体の研究の役割と「一人一研究発表」	中山 侑
13:15-13:30	レッサーパンダ、風太(高齢個体)の給餌形態の検討	樽川 修
13:30-13:45	アミメキリンの給餌方法の改善 ~ヨウタクんの食事をより長くするため~	足立 仁之
13:45-14:00	カピバラの足底皮膚炎の治療	林 七海
14:15-14:30 14:00-14:15	類人猿のハズバンドリートレーニング	中村 智行
14:30-14:45 14:15-14:30	夜行性動物として展示されている ムツオビアルマジロの活動時間と概日リズム	松本 和人
14:45-15:00 14:30-14:45	新規導入ダチョウの馴致経過	千葉 茂
15:00-15:15 14:45-15:00	ハシビロコウの飼育管理の変化が繁殖に及ぼす影響	水上 恭男
15:15-15:20 15:00-15:05	おわりの挨拶	

日付:2023年12月10日(日)

時間:13:00~15:05

※受付開始は12:50からです

場所:千葉市動物公園 動物科学館1階 レクチャールーム

席数:150

参加者には千葉市動物公園オリジナル動物カードをプレゼント!

※予約不要です。中学生以上に向けたものですが、どなたでもご参加いただけます。